こしがや能

第二十七回

秋の調べ

令和元年十月五日（土）

※雨天決行（荒天時は中止する場合があります）

開場　正午　開演　午後一時

会場　越谷市日本文化伝承の館

こしがや能楽堂

能「通小町　雨夜之伝」より（撮影：前島写真店）

能　通小町　大和舞　高梨　良一
雨夜之伝　大日方　寛

狂言　蚊相撲　三宅　右矩
舞囃子　葛城　関根　知孝

おはなし　関根　知孝

三宅　右矩

大日方　寛

高梨　良一

関根　知孝

料金　一般 3,000円　学生 1,500円（全席自由席・消費税込）

能楽堂友の会会員 10%割引

※未就学児童の入場はできません

お問い合せ　こしがや能楽堂　☎048-964-8700

チケット発売場所
- こしがや能楽堂……☎048-964-8700
- 越谷コミュニティセンター（サンシティホール）…☎048-985-1112
- 越谷市教育委員会生涯学習課…☎048-963-9307

◆東武スカイツリーライン　越谷駅東口　北側ロータリーより
花田循環又は市立図書館行きバスの「花田苑入口」下車徒歩3分
◆東武スカイツリーライン 新越谷駅／JR武蔵野線 南越谷駅　北口より
花田行き又は市立図書館行きバスの「花田苑入口」下車徒歩3分
◆チケットをお持ちの方は、公演当日、日本庭園「花田苑」に無料で入園できます。
◆駐車場には限りがありますので、ご来場の際はなるべく
公共の交通機関をご利用ください。
◆会場内は飲食ができません。
◆能楽堂の「能舞台」及び「観覧席の一部」は
屋外の施設となりますので、防寒及び暑さ対策にご留意ください。

無料　先着80名様

越谷市茶道協会添釜
茶席のご案内
正午～12時45分
「第27回秋の調べ」のチケットをお持ちの方が対象です。

無料

事前能楽講座
9月22日(日) 午前10時～正午
能楽師による演目説明
・能の鑑賞方法
・能舞台の説明など
前売券購入者限定 先着30名様
お申込みは
こしがや能楽堂まで

主催：公益財団法人越谷市施設管理公社　共催：越谷市教育委員会　後援：越谷市

こしがや能

第二十七回 秋の調べ

令和元年 十月五日(土)
開場 正午 開演 午後一時

おはなし 関根 知孝

番組

【仕舞】

清経（キリ） 古橋 美香

邯鄲（楽アト） 高梨 万里

【狂言】

蚊相撲

シテ（大名） 三宅 右矩
アド（蚊の精） 高澤 祐介
小アド（太郎冠者） 三宅 近成

地謡 渡邊 洋子 佐川 勝貴 北浪 貴裕 武田 崇史

―休憩十五分―

【舞囃子】

葛城 大和舞

関根 知孝

大鼓 大倉 栄太郎 太鼓 小寺 真佐人
小鼓 森 貴史 笛 八反田 智子

地謡 由田 久子 古橋 美香 金子 聡哉 藤波 重孝 北浪 貴裕

【能】

通小町 雨夜之伝

ツレ（小野小町） 岡庭 祥大
シテ（深草少将ノ怨霊） 高梨 良一
ワキ（僧） 大日方 寛

大鼓 大倉 栄太郎
小鼓 森 貴史 笛 八反田 智子

後見 高梨 万里 関根 知孝

地謡 武田 崇史 武田 祥照 佐川 勝貴 金子 聡哉 清水 義也 藤波 重孝 浅見 重好 北浪 貴裕

附祝言

（終了予定時間 午後三時三十五分）

演目紹介

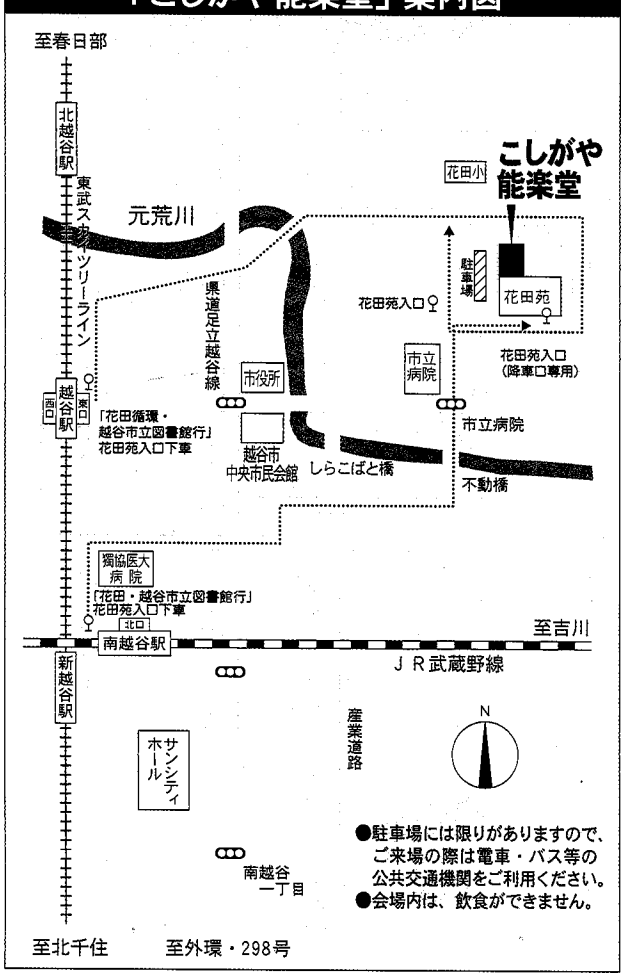
能「通小町 雨夜之伝」

比叡山麓・八瀬の山里で一夏を送っている僧（ワキ）のもとに、木の実や瓜木を捧げる女がある。不審に思って、その名を尋ねると、「小野とは言はじ薄生いたる市原野辺に住む姥」だと言い捨て、消え失せる。僧は奇特の思いをなし、市原野に行って小町（ツレ）の亡き跡を弔うと、小町の亡霊が薄の中から現れ出て、僧に受戒を請う。その背後に、小町の成仏を妨げる男（深草少将の霊）が現れ、やがて、僧の請いに応じて、百夜通いのさまを真似て見せたが、生前ただ一つ、飲酒戒を保ったことが功徳となって小町の霊もろとも成仏する。

小書（特殊演出）雨夜之伝

小鼓が雨垂れの擬音を打ち続けるうち、闇夜を探り歩む心で（立回り）を舞い、常座柱に当って笠を落とし、手探りでこれを拾うという演出。

狂言「蚊相撲」

人手が足りないので、新たに家来を一人雇って来いと、大名（シテ）は、太郎冠者に言付けます。そこで太郎冠者が連れてきたのは、人の生き血を存分に吸おうと人間に化けて、人里にやってきた蚊の精でした。大名はこの男が、相撲が得意と聞き、自ら蚊の精と相撲をとることになりますが・・・

「こしがや能楽堂」案内図